

各 位

株式会社ワイヤレスゲート

## 事業開発アイデアソンパートナーは大阪府枚方市と奈良県生駒市に決定

～子ども食堂 DX と子育て支援事業 DX の推進による全国モデルの創出を目指す～

株式会社ワイヤレスゲート（本社：東京都品川区 代表取締役社長 CEO：濱暢宏、以下 当社）は、「逆プロポ」サービスを活用し、日本初の地方自治体向けオープン募集型アイデアソンにて、大阪府枚方市と奈良県生駒市と共に子ども支援政策 DX に関する実証実験に向けたアイデアソンを進めていくことを決定致しました。尚、アイデアソンの開始は、7月上旬を予定しております。

### 企画概要

枚方市と生駒市の「子ども」に関する課題解決の企画を採択致しました。全国の地方自治体では、地域の子どもの見守り及び健やかな成長支援についての行政サービスが重要視されるものの、自治体職員の業務は紙管理や対面の運用が前提であり、負担が増大している傾向が見受けられます。今回のアイデアソンにて枚方市及び生駒市とのコミュニケーションを通じて課題を特定し、当社の強みである通信サービスを活かした地方自治体向けソリューションを企画・開発し、課題解決を目指していきます。

選定先	課題
大阪府 枚方市	<子ども食堂の DX> <ul style="list-style-type: none"><li>・子ども食堂の開催情報（日時、場所）の子供への伝達</li><li>・寄付希望者と子ども食堂のマッチング</li><li>・補助金に関する報告書類の作成</li></ul>
奈良県 生駒市	<子育て支援事業の DX> <ul style="list-style-type: none"><li>・子育て支援事業の対面受付</li><li>・子育て支援事業の利用履歴の紙管理</li></ul>

### 今後の展望

地方自治体の子どもに関する施策については、現在、政府を中心に「子ども庁」の創設に向けた検討が進められており、同じくデジタル庁創設や地方自治体の行政 DX 推進の流れを受けて、進化の余地が広がっています。今回の枚方市と生駒市とのアイデアソンで培った地方自治体向けソリューションは、当社の地方 DX プラットフォーム事業の一環として全国に広く展開していく予定です。

「リモートライフ時代のソリューション・ディストリビューター」を目指す当社は、住みやすい地域を実現するサービスの創出により、多様化する社会課題の解決に貢献していきます。

#### 【報道関係者の問い合わせ先】

社長室 広報担当 宮寄 pr@wirelessgate.co.jp